

# 萬來舎

“萬來舎”は明治9年に三田山上にできた慶應義塾中中のサロン。残念ながら戦災で焼失してしまいましたが、生涯、人と人との対話を重視した福澤諭吉の“萬來舎”の精神は今も義塾社中に引き継がれています。

## SFC Open Research Forum (ORF) 2011

SFC研究所では、その研究成果を社会へ還元することが重要な社会責任の一端と考え、研究成果の発表と産官学連携の推進を目的に、毎年SFC Open Research Forum (ORF) を開催しています。16回目となるORF2011は、会場を東京ミッドタウンに移し、「学問ノシンカ」をテーマに開催します。今年は看護医療学部10周年のシンポジウムや、震災後のこれからの日本のさまざまな再建について提言するセッションが行われます。

日程：2011年11月22日(火)、23日(水・祝)

会場：東京ミッドタウン ホール&カンファレンス

主催：慶應義塾大学SFC研究所

※詳細は、「ORF 2011」Webサイトをご覧ください。

## KEIO TECHNO-MALL 2011 (第12回慶應科学技術展)

慶應義塾先端科学技術研究センター (KLL) では、産学連携を推進するため、毎年12月にKEIO TECHNO-MALL (慶應科学技術展) を開催しています。今回のテーマは「今、ここから。～Let's get started～」。エネルギー・資源や環境、食糧問題等、私たちが今まさに直面している問題・課題に対して理工学研究が果たす役割や意義を広く社会に向けて発信し、新たな一歩を踏み出すきっかけを提供することを目指します。イベント当日は、実物展示や実演でのプレゼンテーション、教員によるセミナー講演、ラウンドテーブルセッションなど、さまざまな形で出会の場を演出します。

日程：2011年12月9日(金) 10:00～18:00

会場：東京国際フォーラム エブロック/地下2階(展示ホール2)

主催：慶應義塾先端科学技術研究センター [KLL]

(慶應義塾大学理工学部・大学院理工学研究科)

※詳細は、「KEIO TECHNO-MALL 2011」Webサイトをご覧ください。

## 第27回留学生による 日本語スピーチコンテスト

慶應義塾で学ぶ留学生が、日頃培ってきた語学力を披露する日本語スピーチコンテストが今年も開催されます。

コンテスト終了後には、出場者を囲んでの交流会も予定されていますので、お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

日時：2011年12月10日(土) 13時より(予定)

場所：三田キャンパス三田演説館

主催：KOSMIC

(コスミック/国際センター塾生機構)

後援：国際センター、

日本語・日本文化教育センターほか

※入場無料、事前申込不要。

※詳細は11月頃「慶應義塾大学国際センター」Webサイトに、イベント欄に掲載します。

## 慶應義塾図書館に 展示室誕生

今秋、慶應義塾図書館(三田メディアセンター)1階に展示室がオープンし、左記日程で初回の企画展示を行っています。今後、慶應義塾図書館所蔵の貴重書を中心にした展示会を毎月開催する予定です。一般の方の見学も可能ですので、ぜひ足をお運びください。

### ◆企画展示

テーマ：慶應義塾図書館所蔵庄内史料展

場所：慶應義塾図書館1階展示室

日程：2011年

10月3日(月)～31日(月)

※日曜、祝日閉館



## 小泉体育奨励賞の募集

小泉体育奨励賞の募集をいたします。小泉体育奨励賞は、人物が優秀で、かつ健康であり、スポーツを通じて義塾の名声を高めた体育会所属以外の団体または個人を表彰するために制定された賞です。

この趣旨に該当する諸君、また該当する塾生を推薦したいと思う諸君は下記の要領で積極的に申し出られるようここにお知らせいたします。

### ●出願資格

体育会所属以外の学部学生・大学院生

### ●募集対象

原則として2011年1月から12月の間に次のいずれかの成果を挙げた体育会所属以外の団体または個人とします。

- ・全国大会またはこれに準ずる大会で優勝を遂げた団体または個人
- ・国際試合に出場し、わが国のスポーツ水準の向上に寄与する業績を挙げた団体または個人
- ・その他スポーツを通じて、顕著な功績を挙げた団体または個人

### ●募集期限

2011年11月24日(木)

小泉体育奨励賞への応募は各キャンパス学生部・学生課 学生生活担当(湘南藤沢は事務室)で受け付けます。応募にあたり、詳細は担当窓口へお問い合わせください。

## 塾長賞の募集

2011年度の塾長賞の募集を下記の要領にて行います。

この賞の目的は、学生の広範囲な活動のうち、学業成績や体育活動とは別に、学術・芸術・社会活動・文化活動等の多様な分野において、学生の範となる活躍をし、その行為が当人の荣誉であるばかりでなく、慶應義塾にとっても光輝ある業績と認められるものについて、これを広く義塾内外に知らしめ、顕彰することにあります。なお、正課およびそれに準ずる活動は対象としません。

### ●出願資格

学部学生・大学院生

### ●募集の対象となる活動

学術・芸術・社会活動・文化活動等に関する活躍によって、原則として2011年1月から12月の間に学生の範となる顕著な成果を挙げたことが明らかになったもの。なお正課およびそれに準ずる活動は対象としません。

### ●募集期限

2012年1月12日(木)

塾長賞への応募は各キャンパス学生部・学生課 学生生活担当(湘南藤沢は事務室)で受け付けます。応募にあたり、詳細は担当窓口へお問い合わせください。

## 第16回慶應医学賞 授賞式・受賞記念講演会

慶應医学賞は本学医学部卒業生の坂口光洋氏からの寄付金で設置された慶應義塾医学振興基金より授与されるもので、例年、世界の医学を中心とした諸科学の発展に寄与する顕著、かつ創造的な研究業績を挙げた研究者を顕彰しています。

今年の授賞式関連行事は右記の日程で開催します。

### ◆授賞式・受賞記念講演会

日時：2011年12月6日(火) 14:00~17:30

会場：信濃町キャンパス 北里講堂(北里記念図書館2階)

※事前の申し込みは必要ありません。

※詳細は「慶應医学賞」Webサイトをご覧ください。

次号(273冬号)の発行は、1月1日予定

通巻 第272号  
編集人 渡部 淳 発行人 井田 良  
発行所 慶應義塾 2011年10月15日発行

お問い合わせ、ご意見等は下記へお願いいたします(住所変更は必ず学生部へお届けください)。

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45  
慶應義塾広報室「塾」編集部  
☎03-5427-1541(直) Fax03-5441-7640  
m-juku@adst.keio.ac.jp

\*バックナンバーは、Webサイトにてご覧いただけます(2001年度以前は目次のみ)。  
[http://www.keio.ac.jp/ja/about\\_keio/publications/juku/](http://www.keio.ac.jp/ja/about_keio/publications/juku/)

福澤先生は21歳のときに長崎に遊学に出ましたが、「いなかの中津の窮屈なのがいやでいやでたまらぬから、…故郷を去るに少しも未練はない。…一度出たらば鉄砲玉で、再び帰って来はしないぞ」(「福翁自伝」と、ものすごいことを言っています。しかし、そんな先生も後には「人誰か故郷を思わざらん、誰か旧人の幸福を祈ざる者あらん」(「中津留別之書」(明治三年)と書き、また晩年の明治二十七年の中津への旅は郊外の景勝地・耶馬溪の景観保存に乗り出すきっかけとなりました。

いつも以上に「故郷」を意識することが多くなった今年、そんな福澤先生の複雑で微妙な心境も思いながら、本号の企画・編集にあたりました。

(広報室長 渡部 淳)

# 編集後記